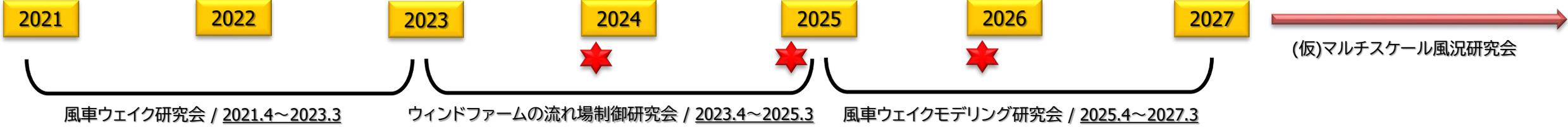


# JWEA風車ウエイク研究に関連する研究会の変遷



第5回ウィンドファームの流れ場制御研究会  
 日時: 2024年3月15日(金曜日), 午前9時~午後4時  
 場所: 九州大学応用力学研究所



第4回風車ウエイクモデリング研究会  
 日時: 2026年3月4日(水曜日), 5日(木曜日)  
 場所: 九州大学応用力学研究所



第7回ウィンドファームの流れ場制御研究会(最終回)  
 日時: 2025年2月27日(木曜日), 28日(金曜日)  
 場所: 九州大学応用力学研究所

日時：2026年3月4日（水曜日）／3月5日（木曜日）

場所：九州大学応用力学研究所6階／多目的研究交流室（W601号室）

http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/center/access.html



参加者：約40名

第1日：3月4日（水曜日）／司会：内田			
1	13:30-13:40	開会挨拶／九州大学応用力学研究所／内田(研究会主査)	
2	13:40-14:30	基調講演 (発表40分 +質疑10分)	目下研究室における風研究の取り組み 筑波大・日下 博幸 教授 (要旨) 大気境界層の風は、地形や地面状態、大気安定度によって大きく影響を受ける。本講演では、気象学的な視点からこれらの影響について調査してきた、本研究室の成果について紹介する 東芝の風力事業と研究開発概要 ～風況と風車挙動 東芝・谷山 賢浩
3	14:30-15:05	産業界 セッション (発表25分 +質疑10分)	カナデビアにおける風況シミュレーションおよび風車ウエイクへの取組み カナデビア・吉田 忠相
4	15:05-15:40		EREの最近の取組み ERE・高桑 晋
5	15:40-16:15		東京ガスにおける洋上風力並びに再エネ発電量予測における研究開発の取組み紹介 東京ガス・村上 礼雄
6	16:15-16:50	記念撮影	
7	16:50～	懇親会	
懇親会	19:30～		

第2日：3月5日（木曜日）／司会：内田			
7	9:00-9:50	基調講演 (発表40分 +質疑10分)	外洋風況観測の課題への陸上観測からのアプローチ 神戸大・大澤 輝夫 教授 (要旨) フローティングライダー、鉛直ライダー、高高度マストに関連する最新の研究成果を紹介する ライダーによるウエイク観測レビュー 産総研・嶋田 進
8	9:50-10:25	観測 セッション (発表25分 +質疑10分)	ドブラーライダーに関するEREの取組み ERE・渡邊 慶一郎
9	10:25-11:05		東芝における風車ウエイク観測への取組み 東芝・深谷 侑輝
10	11:05-11:45		昼休み (11:45-13:00)
11	13:00-13:50	基調講演 (発表40分 +質疑10分)	浮体式風車におけるウエイク研究 カナデビア・澁谷 光一郎 (要旨) 浮体式の洋上風車では、浮体構造物の揺れが作用してウエイクは複雑な様相を呈する。本講演では、浮体式風車ウエイクに関する最新の研究状況を紹介します。
12	13:50-14:25	ウエイク セッション (発表25分 +質疑10分)	風車ウエイクに関する東京ガスの取組み 東京ガス・飯野 晋平
13	14:25-15:05		風車ウエイクに関するEREの取組み ERE・藤川 遼太郎
14	15:05-15:40		風車ウエイク制御に資するポラスディスクウエイクモデルによる2.5次元シミュレーション 九州大・内田 孝紀
15	15:40-16:00	総合討論／閉会／温度成層風洞見学	